

都道府県名

宮城県

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	石越町立石越小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	2	2	2	2	2	3	14	21
児童数	40	60	48	60	52	61	7	328	

研究の概要

1. 研究主題

確かな学力を身に付ける子供の育成
～算数科における個に応じたきめ細かな指導を通して～

2. 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

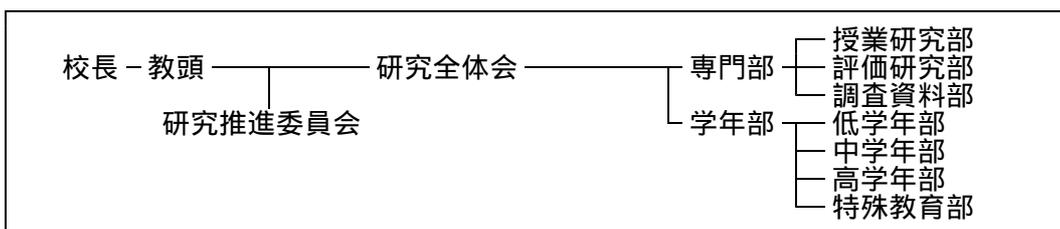
・全学年・算数
児童の理解の状況に差が出やすい教科であり，学力検査を行った結果，全学年にわたって全国平均を下回っていたため。また，昨年度まで取り組んできた少人数・TT指導の工夫・改善を図り，個に応じた指導の実践を進めるため。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 確かな学力を身に付ける子供の育成 研究の見通し(仮説) 発展的な学習や補充的な学習などの教材の開発 指導方法・指導体制の工夫改善 評価を生かした指導の工夫改善 基礎的基本的な知識・技能を定着させるための学びの場の充実 家庭との連携 研究の内容・方法 理解や習熟の程度に応じた教材・教具の工夫，興味・関心・意欲を高めるための教材・教具の工夫 学習内容や児童の実態に応じた少人数・TT指導の効果的な在り方 評価規準を明確にした指導と評価の在り方，個人カルテの作成と活用 朝の「かがやきタイム」の在り方 学習習慣形成の場としての家庭との連携の在り方</p>
--------	--

平成16年度	<p>テーマ 確かな学力を身に付ける子供の育成 研究の見通し 発展的な学習や補充的な学習などの教材の開発 指導方法・指導体制の工夫改善 評価を生かした指導の工夫改善 基礎的基本的な知識・技能を定着させるための学びの場の充実 家庭との連携 研究の内容・方法 発展的な学習・補充的な学習の学習問題，プリント，教具の開発 学習内容や児童の実態に応じた少人数・TT指導の効果的な在り方 評価規準を明確にした指導と評価の在り方，個人カルテの活用 朝の「かがやきタイム」の在り方 学習習慣形成の場としての家庭との連携の在り方</p>
--------	--

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

- ・ 児童の実態に応じた学習プリントや教具を工夫したことで、児童は意欲的に学習に取り組んでいる。
- ・ 算数科において全学年でTT・少人数指導を実施している。少人数・TT指導の形態を年間指導計画に位置づけ、単元の中で習熟の程度や興味・関心に応じたコース別での少人数指導や等質集団での少人数指導、学級一斉でのTT指導を組み合わせることで、個に応じた指導を行うことができるようになってきた。また、算数的活動を積極的に取り入れ、問題解決的な学習を展開してきたことで、主体的に学習に取り組み、課題を追求する姿が見られるようになってきた。
- ・ 1時間1観点を基本とした評価規準を作成し、単元全体を通して4観点の評価を行うようにしたことにより、ねらいを明確にして指導にあたるできるようになってきた。
- ・ 週3回朝の15分間、「かがやきタイム」の時間を活用して「100マス計算」や「習熟プリント」に取り組んできた。算数科の領域・内容を系統的に学習するという体制が確立しつつあり、基礎的基本的な知識・技能面での伸びが見られる。(今年度2回目の定着診断テストは2月末実施予定)

2. 今後の課題

- ・ 発展的な学習・補充的な学習の教材開発
- ・ 学習内容や児童の実態に応じた効果的な少人数・TT指導の体制についての実践を通じた確立
- ・ 指導と評価の一体化
- ・ 基礎的基本的な知識・技能の定着を図るとともに児童の学ぶ力を高める「かがやきタイム」の体制確立
- ・ 家庭への啓発活動の充実
- ・ 児童の学力の変容についての把握と考察

学力等把握のための学校としての取組

- ・ 国語・算数科学力検査(教研式標準学力検査CRT)<年1回>
- ・ 学習に対する意識及び家庭学習の実態、生活習慣の調査<年2回>
- ・ 算数科の基礎的基本的な知識・技能に関する定着診断テスト(自作)<年2回>
- ・ 漢字の習得テスト<年2回>

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・ 研究のまとめの作成と配布
- ・ 15年度中に研究内容についてHPで公開予定
- ・ 地区学力向上推進協議会での研究の取組紹介
- ・ 管内研究主任研修会での研究の取組紹介
- ・ 公開研究会(16年10月下旬予定)

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】 ■ 15年度からの新規校 □ 14年度からの継続校
- 【学校規模】 □ 6学級以下 □ 7～12学級
 ■ 13～18学級 □ 19～24学級
 □ 25学級以上
- 【指導体制】 ■ 少人数指導 ■ T・Tによる指導
 □ 一部教科担任制 □ その他
- 【研究教科】 □ 国語 □ 社会 ■ 算数 □ 理科
 □ 生活 □ 音楽 □ 図画工作 □ 家庭
 □ 体育 □ その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 ■ 有 □ 無